

平成18年2月13日

小川町議会議長 様

小川町議会議員 柳田多恵子 印

小川町議会会議規則第60条により次のとおり通告します。

質 問 の 要 旨	答弁を求める者
<p>質問事項1</p> <p>小川町次世代支援行動計画実施の具体化について</p> <p>学童保育について</p> <p>八和田小学校区学童保育については本年8月の開設を目指し関係各署ご努力されていることと思います。</p> <p>議会でも度々取り上げられておりますので、他の学童保育（風の子、杉の子）について70名、80名といったすし詰め状態であるという現状は十分ご理解いただいていると思います。</p> <p>働く女性の増加、子どもたちを取り巻く環境の悪化、社会不安が懸念された昨今の状況から安心・安全な放課後を提供するためにも対応が急がれます。</p> <p>増設について検討あるいは計画的に考えていくといっても数年後ではなく必要とされているのは「今」ではないかと思いますが、ご見解をうかがいます。</p> <p>児童医療費助成制度の充実や少子化対策としての経済的支援について</p> <p>9月議会で乳幼児（児童）医療費の充実について質問いたしました。子育て支援については、第4次総合振興計画でも中心課題として推進していくということでした。近隣の各自治体と比べ小川町は取り組みが遅れているのではないかと思われますがご見解をうかがいます。</p> <p>* 参考として近隣自治体の児童医療費について調査した表 を参照下さい。</p>	<p>町長</p>
<p>質問事項2</p> <p>障害者自立支援法案について</p> <p>障害者福祉を大きく変える法律である障害者自立支援法が本年4月から順次施行されていきます。</p> <p>応益負担制度の導入によりサービスや事業内容がどう</p>	

変わるのか、詳細は政省令で決まるということですが、厚生労働省の通知が遅れていることで多くの自治体で、利用者や家族の方に周知徹底させることに苦慮していることと思います。特に低所得者の方に対する減免制度については申請主義であり複雑な手続きに、「制度があることを知らなかった、利用が後れた」ということがないように周知させるためどのような体制をとっているのか伺います。

4月からの負担、10月からどうなるのか障害者・家族の立場に立ち、相談支援事業の充実が求められています。支援体制はどう考えているのか。地域生活支援事業についてどう取り組むのか伺います。

質問事項3

介護保険について

制度改正にともない町独自の新たな軽減措置や減免制度は想定していないということですが、旧来行っていた小川町独自の介護保険高額利用料助成制度はどうするのか。また、スタート後に生じる住民要望や利用実態を調査し何らかの措置を考えることはしないのか。現在パトリアが行っている高齢者の生活支援・介護予防サービスについてはどう精査するのか。また事業によって利用者になんたな負担を求めるものはないか。負担軽減の立場から世帯分離についてどう考えるか。改正介護保険法では市町村の責任や機能強化がうたわれていますが、地域包括センターの運営や事業者の指定業務および施設の指導や監督業務など事業が円滑に行われるための人的な確保はされているのかうかがいます。

質問事項4

小川小学校来年度3学年のクラス人数について

現在小川小学校の2年生は81名。3クラスで、1クラスの編成が27名というゆとりある環境の中で子どもたちもいきいきと生活しています。ところが2名が年度末に転校する予定ということで、このまま行くと79名となり新年度3年生は40名と39名の2クラスとなります。

小川町は制度として少人数学級はありませんが、どの小学校も現状で30人前後のクラス編成でした。

35人学級から30人、自治体によっては25人学級とどの子にも行き届いた教育を保障するため自治体独自で

少人数学級を進めています。小川町においては、加配等で少人数教育をすすめています。今回の問題についてどう考えるのか、ご見解を伺います。

質問事項5

小川、白石間のバス路線廃止について

小川、白石間については、現在、川越観光バスにより定期運行されておりますが。赤字のため廃止の方向が出されています。パトリアへの利用者もあり、大河、腰越方面と町内を結ぶ唯一の公共手段でもあります。今後、住民の足の確保をどう考えていくのか伺います。

表 各自治体での児童医療費の取り組み

自治体名	乳幼児医療費（児童医療費）
小川町	入院・通院は小学校就学前まで無料。入院のみ小学校1年生まで無料
東松山市	本年1月から入院・通院は小学校3年生まで無料。入院のみ中学校3年生まで無料
滑川町	小学校3年生まで入院・通院とも無料。（2006年度には小学校6年生まで拡大予定）
嵐山町	小学校就学前まで入院・通院とも無料
ときがわ町	小学校3年生まで入院・通院とも無料。窓口払い廃止（就学前まで町内の医院に限り）
鳩山町	小学校3年生まで入院・通院とも無料
毛呂山町	小学校就学前まで入院・通院とも無料